

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	鳥取市			代表者名	鳥取市長 深澤 義彦
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	デジタル戦略課	連絡先電話番号	0857-30-8026
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	上田 芳郎	連絡先E-mail	jouhou@city.tottori.lg.jp
住所	680-8571 鳥取県鳥取市幸町71番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修(単独)	事業名	デジタル職員育成
概要	地域課題・行政課題の解決にあたっては、ICTを業務に活用することができるデジタル人材の育成が必須である。管理職及び一般職それぞれの立場の職員に研修を行い、デジタル人材としての意識の醸成を図る。		
支援を求める分野	人材(DX推進のための機運の醸成) 人材(DXに関する知識習得・研修・育成)		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	065K	令和8年2月2日	支援・助言&フォローアップ	実地
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和8年1月16日	フォローアップ(実地)	9時00分	16時30分	60
			活動時間(分)	390	
2-2. 派遣場所	会場名	鳥取市役所本庁舎		最寄駅	鳥取駅
	所在地	鳥取県鳥取市幸町71番地		最寄駅からの交通手段	徒歩5分

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変良い
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	デジタル化業務改革発表会では、各発表事例及び取組全体への総評と担当者へのエールをいただき、業務改革に取り組んだ職員のモチベーションの向上につながった。また、部長級以上の職員に対して、今後もこのような業務改革の取組を拡大していくことの重要性をお伝えいただいた。 DX推進リーダーを対象としたDX研修については、経営資源が減少する中におけるDXの重要性や、各職員がDXを進めるために必要な考え方等を、国の資料等を引用しながら分かりやすく示していただき、理解が深まった。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	71人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	71	0	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	令和6年度に策定した「デジタル職員育成方針」のもとにデジタルによる業務改善に取り組んでいるが、改善が一部の部署に限られている。全体最適で業務改善を進めるためには、職員それぞれの立場で求められるマインドやスキルをそれぞれの職員が理解し、組織全体で意識を醸成していく必要がある。
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	研修を受講したデジタル推進リーダーがICTツールを活用した業務効率化を推進し、課内の職員に対してツール活用と、業務改善の意識の浸透に取り組む。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ■デジタル化業務改革発表会 <ul style="list-style-type: none"> ・・・各課のデジタル化に関する取組について、手法等について講評をいただいた ■DX推進で最もポイントとなる業務フロー改善 <ul style="list-style-type: none"> ・・・業務とシステムの最適化設計や業務の見直しの手法等についてフォローアップしていただいた 	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	各部局長に対してDXの重要性を説いていただくとともに、DX研修の開催及び全職員への資料提供により全庁職員のDX推進に係る意識向上につながった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ICTツール活用による業務改善ができるよう、ツールの操作方法を学ぶ研修などを実施(アドバイザー制度外)	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)</p> <p>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>【研修内容の理解度】参加した職員の74%が「とても理解できた」又は「理解できた」と回答 【研修の満足度】参加した職員の74%が、「とても満足」又は「満足」と回答 【分析】本研修は業務内容が異なる各部署職員を対象としたものであったが、参加者の7割以上が高い理解度、満足度を示すなど、意義のある研修であったと考える。</p>	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
	令和8年度においても、デジタルツールの活用に関する研修をはじめとするDX研修を実施予定。DX推進に係るマインドセットの醸成など、より具体的な手法を学ぶ機会を設ける。	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	職員ひとりひとりが、既存業務目的とフローを整理し、ICTツールを活用しながら業務改革を行うことができる状態。また、各所属においてDXを進める風土が醸成されている状態。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における**地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」**を数枚程度貼り付けて下さい。

